



A 試合会場レポート

試合番号 123

開催日 2021/12/18

令和3年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会 男子 会場：高崎アリーナ

| | | | | | |
|------------|-------------|-------------|-------------|----------|-----------|
| 観客数： 1,674 | 開始時間： 15:50 | 終了時間： 17:13 | 試合時間： 01:23 | 主審： 澤 達大 | 副審： 山本 晋五 |
|------------|-------------|-------------|-------------|----------|-----------|

JTサンダーズ広島



監督：原 秀治
コーチ：平馬 慶太

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

| | | | | |
|---|----|--------------------|----|---|
| 0 | 16 | 第1セット 【 00:23 】 | 25 | 3 |
| | 23 | 第2セット 【 00:29 】 | 25 | |
| | 22 | 第3セット 【 00:25 】 | 25 | |
| | | 第4セット 【 】 | | |
| | | 第5セット 【 】 | | |

ポイント 【】 内はセット時間 ポイント
- () 内は交代選手 -

堺ブレイザーズ



監督：千葉 進也
コーチ：長江 祥司

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

<監督コメント>

天皇杯の準決勝、試合の入りが固くなり、自分達のプレーが出せなかった。堺チームの緩急をつけたサーブに対応するのが遅くなり、JTのやりたいバレーができなかった。修正できる箇所を修正し、この悔しさを忘れずに練習に取り組みたいと思います。本日もたくさんのご声援をありがとうございました。

<監督コメント>

リーグからの良い流れを引き継ぎ、天皇杯に入れています。先週の厳しい戦いを勝ち切ることが出来たことも、今のチームにとっては追い風になっています。今日の試合は、ブロックで主導権を握り、自分達がコントロールしながら進めることが出来ました。明日も序盤からいい入りをして、チーム一丸となって戦います。今日は遠くまで応援ありがとうございました。全員で日本一のタイトルを掴みましょう！

| | | | | | | |
|-----|-----|------|-------|--------|-----|----|
| 16 | 新井 | エドガー | 第1セット | 松本 | 高野 | 25 |
| | () | () | | (堀江) | () | |
| | 西 | 小野寺 | | バーノン | 深津 | |
| () | () | () | () | () | () | |
| | 金子 | 山本 | | 樋口 | 出未田 | |
| | () | () | | () | () | |

リベロ： 唐川 リベロ： 山本

| | | | | | | |
|--------|--------|--------|-------|--------|--------|----|
| 23 | エドガー | 小野寺 | 第2セット | 松本 | 高野 | 25 |
| | () | () | | (堀江) | () | |
| | 新井 | 山本 | | バーノン | 深津 | |
| (坂下) | (陳) | () | () | () | () | |
| | 西 | 金子 | | 樋口 | 出未田 | |
| | (熊倉) | (合田) | | () | (佐川) | |

リベロ： 唐川 リベロ： 山本

| | | | | | | |
|-----------|--------|------|-------|------|--------|----|
| 22 | 坂下 | エドガー | 第3セット | 松本 | 高野 | 25 |
| | () | () | | () | () | |
| | 西 | 小野寺 | | バーノン | 深津 | |
| (井上(慎)) | (熊倉) | () | () | () | () | |
| | 合田 | 陳 | | 樋口 | 出未田 | |
| | (金子) | () | | () | (佐川) | |

リベロ： 唐川 リベロ： 山本

| | | | | | | |
|--|-----|-----|-------|-----|-----|--|
| | () | () | 第4セット | () | () | |
| | () | () | | () | () | |
| | () | () | | () | () | |

リベロ： リベロ：

| | | | | | | |
|--|-----|-----|-------|-----|-----|--|
| | () | () | 第5セット | () | () | |
| | () | () | | () | () | |
| | () | () | | () | () | |

リベロ： リベロ：

<要約レポート>

大勢の観客が詰めかける準決勝、堺ブレイザーズとJTサンダーズ広島の一戦。第1セット、序盤から堺が効果的なブロックでJTの攻撃を防ぎ、点差を広げる。その後も堺は攻撃の手を緩めることなく、シャロンや高野を中心に得点を重ね、25-16で堺がこのセットをものにした。第2セット、堺が深津や樋口のブロックで得点を重ね、一気に点差を広げる。追うJTは、エドガーの強烈なスパイクを皮切りに、小野寺の速攻や陳のスパイクで逆転に成功する。しかし、最後は粘る堺が逆転し、25-23でセットを連取した。第3セット、序盤から一進一退の攻防が続く。堺は、樋口やシャロンの緩急をつけた攻撃、対するJTはエドガーのスパイクや小野寺の速攻で得点を重ねる。ゲームは終盤までもつれたが、最後は堺・松本の速攻が決まり、3-0で堺がこの試合に勝利した。